

9 月 9 日：外国人投資家の買いが指数を下落から救う

ベトナム株は多くの取引時間中に下落していたが、外国人投資家の買いが VN 指数を押し上げるようになった。

VN 指数は変わらずの 974.12 ポイントで取引を終えた。先週は 1%ほど下落していた。

出来高は 1 億 5530 万株で売買代金は 5.46 兆ドンであった。

196 銘柄が下落したのに対して、111 銘柄が上昇、61 銘柄が変わらずだった。

大型株の下落が市場の重荷になった。VN30 指数の内の 15 銘柄が下落し 9 銘柄のみが上昇した。

外国人投資家の取引が 3630 億ドンで 3610 億ドンの買い越しとなり先週金曜日と比べて 18.6%上昇した。これら外国人投資家の買い越しが市場の下落を和らげた。

ハノイ取引所では 4 営業日連続の売り越し(88 億ドン)だったが、UPCoM 市場では 110 億ドンの買い越しだった。

ベトジェット航空 (VJC) は 3564 億ドンの買い越しで、ベトナム電気設備 (GEX) は 160 億ドンの買い越しだった。

VJC は 1.84%上昇し 132.800 ドンで取引を終えた。

工業団地関連株は下落が続いている。ベトナムラバー工業団地都市開発 (VRG)、ソナデジロンタイン (SZL)、第二工業都市開発 (D2D) などはストップ安まで下落した。

ソナデジチャウドック (SZC)、ソナデジ (SNZ)、ナムタンウエン (NTC) などは 5-6%下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.06%下落し 100.85 ポイントで取引を終えた。出来高は 2360 万株で売買代金は 4437 億ドンであった。

バオベト証券によると、ベトナム株は上下を繰り返しながら横ばいで進むだろうとのことだった。

投資家は ETF の見直し、FOMC、FTSE の再分類などの来るイベントの結果を待っており、警戒を続けていると同証券は語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。